



北陽小だより

令和6年10月29日
白山市立北陽小学校

創立50周年記念行事・育友会活動「北陽小横断ウルトラクイズ」 準備等ありがとうございました！

10月26日(土)に創立50周年の記念式典と育友会主催の「北陽小横断ウルトラクイズ」が行われました。記念式典では、アトラクションとして獅子舞の演技や和太鼓の演奏もあり、とても素晴らしい会となりました。式典の後は、「北陽小横断ウルトラクイズ」が行われ、子どもたちは班ごとに協力し合いながら楽しそうに北陽小の歴史などに関するクイズにチャレンジしていました。1学期より計画・準備を進め、企画・運営して下さった育友会役員・学級委員・地区委員の皆様方、本当にありがとうございました。



11月1日(金)いしかわ教育ウィーク～フリー参観・親学び講座～

11月1日(金)	
1限	8:40～9:25
2限	9:35～10:20
3限	10:35～11:20
4限	11:30～12:15
給食	12:15～12:50
5限	13:40～14:25

【親学び講座】 ～2階集会室にて～

時間 3限目 10:35～11:20

演題 「地震がきたとき、あなたはどのように動きますか？」

講師 白山市町連合会副会長

美川支所区長会連絡会会長

湊校下区長会会長

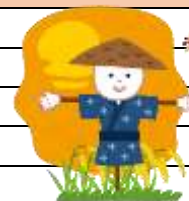
明正 晋一 氏

- ◆運動場は体育の授業や休み時間に児童が使用するため、駐車場として開放できません。徒歩、自転車での来校のご協力をお願いいたします。
- ◆周辺道路、近隣の商業施設等には、ご迷惑になるので絶対に駐車しないでください。横江地区の方々(40世帯)は、空いていれば体育館横駐車場、ひかり園駐車場(9:30～14:00)をお使いください。台数が限られております。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします
- ◆写真や動画の撮影はご遠慮ください。
- ◆スリッパ等の内履きをご持参ください。
- ◆フリー参観は5限目までですが、4～6年生は6限目があります。4～6年生の下校は15時40分です。



11月の予定

1	金	感性のびのび俳句大会、いしかわ教育の日（フリー参観 1～5 限）、親学び講座(3 限)、4～6 年は 6 限後下校
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	10/26 創立 50 周年記念式典の振替休日
6	水	全校朝会・見守り隊感謝の会、生活アンケート(～8 日)
7	木	読み聞かせ 1・2 年、代表委員会、学校運営協議会(13:40～15:00)
8	金	月曜時間割(6 限委員会)、1～4 年生は 5 限目まで
9	土	
10	日	
11	月	クラブ⑤
12	火	5 の 2 社会科見学(自動車博物館)、S C 来校
13	水	
14	木	読み聞かせ 1・2 年、6 年ジオ遠足
15	金	5 の 1 社会科見学(自動車博物館)、2 の 2 生活科見学(松任駅周辺)
16	土	
17	日	
18	月	クラブ⑥、5 の 2 社会科見学(白峰産業、午前)
19	火	S C 来校
20	水	5 の 1 社会科見学(白峰産業、午前)
21	木	たてわり活動(読み聞かせ)、読書週間～29 日、読み聞かせ 12 年 白山ジオ学習交流会(4 年、クレーン、9:30～11:30)、2 の 1 生活科見学
22	金	
23	土	勤労感謝の日、家読の日
24	日	古代米の魅力を発信しよう(5 年生、白山イオン、10:00～16:00)
25	月	委員会⑧、人権週間の取組み(～10 日)
26	火	S C 来校
27	水	ヴァイオリンとピアノのコンサート(昼休み～5 限目)
28	木	読み聞かせ 1・2 年、代表委員会
29	金	ズック持ち帰り
30	土	



12月の日程



- 2 日 (月) 全校 5 限目まで
- 3 日 (火) 全校朝会
- 4 日 (水) 全校 5 限目まで、集団下校訓練 (13:10)
- 5 日 (木) 学校評価アンケート(～12 日)
- 9 日 (月) 全校 5 限目まで
- 12 日 (木) 全校 5 限目まで
- 13 日 (金) 第 3 回なかよしタイム(たてわり遊び)
- 17 日 (火) 大掃除週間(17・19・20 日)
- 19 日 (水) 全校 5 限目まで
- 20 日 (水) 全校 4 限目まで、通知表渡し
- 23 日 (月) 全校 4 限まで、通知表渡し
- 24 日 (火) 全校 4 限まで、終業式
- 25 日 (水) ～1 月 7 日 (火) 冬季休業

楽しんで走ろう！ 北陽ランナー！！ 10/29～11/20

さわやかな青空の下、10月29日より持久走の取り組みを行っています。体育の時間や、長休みに「ファンランタイム」として運動場を走っています。この取組を通して、持久力の向上を図り、走ることの楽しさを実感し、走ることに親しんでくれることを目標としています。一人一人が、自分でペースを考えながら自分の目標に向かって走ることに取り組めるよう声掛けをしていきます。

